

2026 年 12 月期 第 1 四半期 決算説明会(2026 年 5 月 13 日開催)

<質疑応答の要約>

Q :	中東情勢の今期業績への影響は限定的との見方に変更はないか。 また、原材料価格や物流コストの現状はどうか。
A :	現時点で今期業績への影響はないと見ている。 海上運賃に一部スポットでの上昇が見られるが、影響は僅少で吸収可能な範囲である。
Q :	第 1 四半期実績が好調だったにもかかわらず、通期業績予想を据え置いた理由は何か。
A :	足元の業績は順調に推移しているが、世界情勢の先行きは依然として不透明な状況が続いていることを慎重に考慮した。
Q :	4 月の月次売上高が前年比で増加している中、北米が減収となっている要因は。
A :	北米の減収は、一部卸売の出荷が 5 月にずれたことによる一時的な影響と、ECでの戦略的な絞り込みの影響による計画的なものである。
Q :	特に欧州でスポーツスタイルが好調だが、売れ筋商品と支持されている顧客層は。
A :	VINTAGE TECH や MODERN サイロが好調である。 具体的には MODERN サイロに属する「GEL-1130」や「GEL-NYC」が大きく伸長した。 これらの商品はファッションに敏感な若年層の顧客に支持されている。
Q :	マラソン大会でのシェア向上のために、どのようなプロモーションが効果を上げているか。
A :	シドニーマラソンをベストプラクティスとし、ランニングエコシステムを活用している。 OneASICS と連携し、レース準備の段階からトレーニング情報や商品情報を提供する等、顧客との継続的なコミュニケーションを通じて大会を盛り上げている。 また、マラソン大会の協賛に加えて、買収したレース登録会社の持つデジタル写真サービスなど付加価値の高い体験を提供することで、ASICS がスポンサーする大会の魅力を高め、ブランド価値向上につなげている。
Q :	米国の関税について、還付の可能性と金額、計画への織り込み状況はどうか。
A :	還付時期等が未定であることから業績予想には織り込んでいない。